ELECOM　MouseAssistant

大玉タイプ
ワイヤレス トラックボール
M-HT1DRBK
ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム 大玉タイプ ワイヤレス トラックボール "M-HT1DRBK" をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
このマニュアルでは "M-HT1DRBK" の操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。
※ このマニュアルでは一部の表記を除いて "M-HT1DRBK" を「本製品」と表記しています。

You can download the English version of the Manual from the Elecom website.
Sie können die deutsche Version des Handbuchs von der Elecom-Webseite herunterladen. Vous pouvez télécharger la version du manuel en Français à partir du site web de Elecom. Puede descargar la versión en español del Manual desde la página web de Elecom. È possibile scaricare la versione italiana del manuale dal sito web di Elecom. 您可从 Elecom 网站下载本手册的简体中文版。您可從 Elecom 網站下載繁體中文版的手冊。Panduan penggunaan dalam bahasa Indonesia bisa didapatkan dari situs resmi Elecom. 엘레컴 웹사이트에서 한국어 버전 취급설명서를 다운로드 할 수 있습니다 .

www.elecom.co.jp/global/download-list/manual/

Compliance status / Konformitätsstatus / Statut de conformité / Estado de cumplimiento / Stato di conformità / 合规状态 / 合規狀態 /Status kepatuhan / 규정 준수 상태

www.elecom.co.jp/global/certification/

安全にお使いいただくために

■絵表示の意味

⚠ 警告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

「してはいけない」ことを示します。
「しなければならないこと」を示します。
「注意していただきたいこと」を記載しています。
「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

⚠ 警告

- 本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、レシーバーユニットをパソコンから取り外して、トラックボールから電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、パソコンをシャットダウンさせ、火傷しないように発熱していないことを十分確認した後で、レシーバーユニットをパソコンから取り外し、トラックボールから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

⚠ 警告

- 本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。
  万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、レシーバーユニットをパソコンから取り外して、トラックボールから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
  破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品の分解や改造、修理などをしないでください。火災や感電、故障の原因になります。
  故障時の保証の対象外となります。
- 本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。
- レシーバーユニットはぬれた手で抜き差ししないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。
  火災や感電の原因になります。
- レシーバーユニットは、お子様が誤って飲み込んでしまう危険がありますので、絶対にお子様の手の届かないところに保管してください。

⚠ 注意

- 本製品を次のようなところには置かないでください。
  - 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ、
  - 暖房器具の周辺など高温になるところ
  - 多湿なところ、結露をおこすところ
  - 平坦でないところ、振動が発生するところ
  - マグネットの近くなどの磁場が発生するところ
  - ほこりの多いところ
- 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。
  雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

- パソコン、ゲーム機用のマウス以外の用途には使用しないでください。
- 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- 1 ヶ月以上トラックボールを使用しない場合は、レシーバーユニットをパソコンから取り外してください。
- 本製品および電池を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■電池について

⚠ 注意

- 本製品には単 3 形アルカリ乾電池、単 3 形マンガン乾電池、または単 3 形ニッケル水素 2 次電池を使用してください。
- 本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

■ お手入れのしかた
本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布で拭いてください。

シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式には GFSK 方式を採用し、与干渉距離は 10m です。
2.4GHz 帯は、医療機器や Bluetooth®、IEEE802.11b/11g/11n 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局※」が運用されていないか確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局※」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。

※「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

⚠ 警告

- 重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。
- 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。
- 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式マウスを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前にマウス本体の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします
- ※ 本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

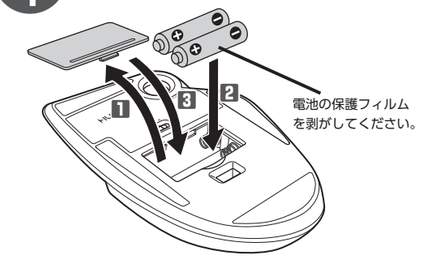
パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

- トラックボール本体 ..... 1 個
- レシーバーユニット ..... 1 個
- 動作確認用単 3 形アルカリ乾電池 ..... 2 本
- ユーザーズマニュアル(このマニュアルです) ..... 1 部

トラックボールの使用方法

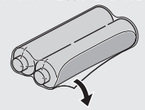
Step 1 電池を入れる



1 電池カバーを取り外します。

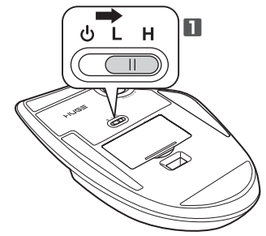
2 電池を入れます。

- 種類の違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。電池が液漏れを起こし、故障の原因となります。
- 電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れてください。
- 保護フィルムを剥がしてください。



3 電池カバーを元通りに取り付けます。

Step 2 電源をオンにする



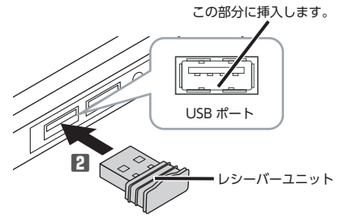
1 動作モード選択スイッチを H(ハイスピードモード)または L(ローエナジーモード)の位置にスライドさせます。

ハイスピードモードにするとボールを速く動かした際の追従性が高くなりますが、電池寿命が短くなります。

チルトホイールの周囲が一定時間赤色に点滅します。

トラックボールの省電力モードについて
電池の消耗を抑えるため、電源スイッチが ON の状態で操作せずに一定時間経過すると、トラックボールが自動的に省電力モードに移行します。
ボールを動かすと省電力モードから復帰します。
※省電力モードから復帰後 2 ～ 3 秒間はトラックボール操作が不安定になる場合があります。

Step 3 パソコンに接続する



1 パソコンを起動します。
パソコンを起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。

2 レシーバーユニットをパソコンの USB ポートに挿入します。
USB ポートはどのポートでも使用できます。

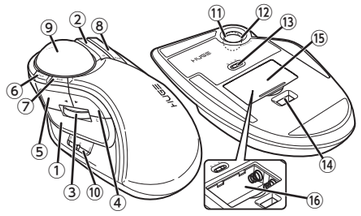
- コネクターの向きと挿入場所を十分に確認してください。
- 挿入時に、強い抵抗を感じる場合は、コネクターの形状と向きが正しいか確認してください。無理に押し込むとコネクターが破損したり、けがをする恐れがあります。
- USB コネクターの端子部には触れないでください。

3 ドライバが自動的にインストールされ、トラックボールが使用できるようになります。

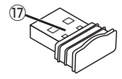
➲弊社 Web サイトより「エレコム マウスアシスタント」をダウンロードしてインストールすると、ボタン割り当てができるようになったり、高速スクロール機能が使用できるようになります。Windows® ではチルトホイールで左右方向のスクロールが使用できるようになります。
Macintosh では「進む」ボタン / 「戻る」ボタンが使用できるようになります。
「左右方向のスクロール機能やボタン割り当て機能を使用する」(裏面)にお進みください。

各部の名称とはたらき

■トラックボール本体



■レシーバーユニット



① 左ボタン
パソコンの操作の左クリックに使います。

② 右ボタン
パソコンの操作の右クリックに使います。

③ チルトホイール / 電池残量表示ランプ
- 指で前後に回転させたり、ボタンのように押すことで、パソコンの操作ができます。
  チルトホイールを左右に倒すことで左右方向へのスクロールができます。※ 1
- 使用中に電池残量が少なくなると、一定時間赤色に点滅します。

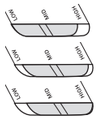
④「戻る」ボタン / ⑤「進む」ボタン
「進む」ボタン
Web ブラウザで「進む」の操作ができます。※ 2
「戻る」ボタン
Web ブラウザで「戻る」の操作ができます。※ 2

⑥ ⑦ ⑧ ファンクションボタン 1 ～ 3
機能割り当てが可能なボタンです。お買い上げの状態では、機能は何も割り当てられていません。※ 1 ※ 2

⑨ トラックボール
指先で回転させて、ポインターを操作します。

※ 1 Windows® では「マウスアシスタント」(裏面)のインストールが必要です。
※ 2 Macintosh では「マウスアシスタント」(裏面)のインストールが必要です。

⑩ ポインター速度変更スイッチ
カウント数(ポインターの移動速度)を LOW/MID/HIGH の 3 段階で切り替えができます。
カウント数を切り替えると、チルトホイール付近のランプの点滅回数で現在のカウント数を表示します。

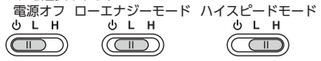


LOW　500 カウント　1 回点滅
MID　1000 カウント　2 回点滅
HIGH　1500 カウント　3 回点滅

⑪光学式センサー(ボールの裏側)
トラックボールを動かしたときに、このセンサーによってトラックボールの動きが検知されます。

⑫ ボール取り外し穴
内部のボール受けを掃除する際にここからボールを取り外します。
➲「トラブルシューティング」-「トラックボールの掃除のしかた」(裏面)

⑬ 動作モード選択スイッチ
トラックボール本体の電源を入(ON)/ 切(OFF)し、電源モードを選択します。



ハイスピードモードにするとボールを速く動かした際の追従性が高くなりますが、電池寿命が短くなります。

⑭レシーバーユニット収納部
トラックボールを使用しないときは、レシーバーユニットを収納できます。

⑮電池カバー
このカバーを取り外して、電池を入れます。

⑯ 電池収納部
電池を収納します。

⑰ USB コネクター(オス)
パソコンの USB ポートに接続します。

レシーバーユニットを取り外す場合
本製品はホットプラグに対応しています。パソコンが起動した状態でもレシーバーユニットを取り外すことができます。

マウスポインターの速度やスクロール行数を設定するには

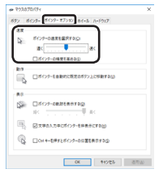
ポインターの速度を変更する

ポインターの移動速度が速すぎるか遅すぎる場合、パソコン側でポインターの移動速度を調整できます。

■ Windows® の場合

1 「マウス」のプロパティを表示します。
- Windows®10 の場合
  1. スタートメニューから[すべてのアプリ]→[Windows システム ツール]→[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択し、[デバイスとプリンター]内の[マウス]をクリックします。
- Windows® 7 の場合
  1. [スタート]ボタンをクリックし、[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択し、[デバイスとプリンター]内の[マウス]をクリックします。
- Windows® XP の場合
  1. [スタート]ボタンをクリックし、[コントロールパネル]を選択し、[ハードウェアとサウンド]内の[マウス]をクリックします。

2 [ポインター オプション]タブを選択します。



3 「ポインターの速度を選択する」のスライドバーでポインターの移動速度を調整します。

■ Macintosh の場合

1 [システム環境設定]の「マウス」をクリックします。
「マウス」設定画面が起動します。

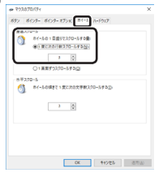
2 [軌跡の速さ]のスライダーを使ってポインターの速度を調整します。

「スクロールの方向:ナチュラル」のチェックをはずすと、従来通りの上下スクロール方向になります。

ホイール 1 目盛りでのスクロール行数を変更する

1 「マウス」のプロパティを表示します。
- Windows®10 の場合
  1. スタートメニューから[すべてのアプリ]→[Windows システム ツール]→[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択し、[デバイスとプリンター]内の[マウス]をクリックします。
- Windows® 7 の場合
  1. [スタート]ボタンをクリックし、[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択し、[デバイスとプリンター]内の[マウス]をクリックします。
- Windows® XP の場合
  1. [スタート]ボタンをクリックし、[コントロールパネル]を選択し、[ハードウェアとサウンド]内の[マウス]をクリックします。

2 [ホイール]タブを選択します。



3 「ホイールの 1 目盛りでスクロールする量」の「1 度に次の行数スクロールする」の数値を変更します。

左右方向のスクロール機能やボタン割り当て機能を使用する

左右方向のスクロール機能やボタン割り当て機能を使用するには、**エレコム マウスアシスタント**をインストールする必要があります。

エレコム マウスアシスタントを入手する

エレコム マウスアシスタントを入手するには下記の弊社Web サイトにアクセスし、最新版ドライバをダウンロードしてください。

http://www.elecom.co.jp/support/download/peripheral/mouse/assistant/

※ Windows®RT 8.1 は、エレコムマウスアシスタントに対応していません。

エレコム マウスアシスタント Windows® 版をインストールする

インストールする前に・・・
- 本製品を取り付けておいてください。詳細は、「Step3 パソコンに接続する」（表面）を参照してください。
- 当社・他社のマウスユーティリティソフトがインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。
- 管理者権限を持つユーザーアカウントでログオンしてください。
- すべての Windows® プログラム（アプリケーションソフト）を終了することを推奨します。

※ 以降のインストールプログラムの画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

1 ダウンロードした「mouse_driver_xxxxx (.exe)」をダブルクリックします。

※ドライバのバージョンによりファイル名称が異なる場合があります。

2 インストーラが起動します。

「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、［はい］または［続行］をクリックします。

3 ドロップボックスで「日本語」を選択して、［OK(O)］をクリックします。

4 ［OK］をクリックします。

- 他のマウスユーティリティがインストールされている場合は、［キャンセル］をクリックしアンインストールを行ってください。
- 旧バージョンのマウスアシスタントがインストールされている場合は、画面に従って、アンインストールを行ってください。

5 ［次へ(N) >］をクリックします。

Windows®8.1 をお使いの場合は、中ボタンのショートカットキーの設定画面が表示されます。そのまま［次へ(N) >］をクリックして次へ進んでください。

本製品のマウス機能ボタンには中ボタンがありません。ここでボタンの割当を設定してもご使用になれません。

6 ［インストール］をクリックします。

7 ［OK］をクリックします。
インストールを開始します。

8 ［OK］をクリックします。

9 インストールが終了したら、「はい、今すぐコンピュータを再起動します」をチェックして、［完了］をクリックします。
パソコンを再起動します。

これでエレコム マウスアシスタント Windows® 版のインストールは完了です。

- 再起動後、トラックボールの設定ができます。タスクトレイまたは通知領域の アイコンを右クリックして「設定画面を開く」をクリックします。
  ※ Windows®8.1、Windows®7 で通知領域に が表示されている場合は、 をクリックして アイコンを右クリックし、「設定画面を開く」をクリックします。
- 設定方法については、ヘルプファイルをご覧ください。

エレコム マウスアシスタント Macintosh 版をインストールする

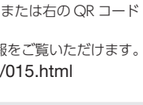
インストールする前に・・・
- 本製品を取り付けておいてください。詳細は、「Step3 パソコンに接続する」（表面）を参照してください。
- 当社・他社のマウスユーティリティソフトがインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。
- 管理者権限を持つユーザーアカウントでログインしてください。
- すべてのプログラム（アプリケーションソフト）を終了することを推奨します。

1 ダウンロードした「ELECOM _Mouse_Installer_x.x.x.x.dmg」をダブルクリックします。
デスクトップにディスクイメージがマウントされ、ウインドウが表示されます。
※ドライバのバージョンによりファイル名称が異なる場合があります。

2 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」をダブルクリックします。

インストーラーが起動します。

"ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x" は開発元が未確認のため開けません。と表示される場合



下記手順でインストールを続けてください。
❶［OK］を押してメッセージを閉じます。
❷「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を、キーボードの［Control］キーを押しながらクリックし、「開く」を選択します。
❸警告メッセージが出たら［開く］を選択します。

3 ［続ける］をクリックします。

旧バージョンのマウスアシスタントがインストールされている場合は、［キャンセル］をクリックしアンインストールを行ってください。

4 ［続ける］をクリックします。

5 ［インストール］をクリックします。

6 管理者のユーザー名とパスワードを入力して、［ソフトウェアをインストール］をクリックします。

7 ［インストールを続ける］をクリックします。

ファイルのコピーが始まります。

8 インストールが終了したら、［再起動］をクリックして、Macintosh を再起動します。

これでエレコム マウスアシスタント Macintosh 版のインストールは完了です。

- 再起動後、トラックボールの設定ができます。Dock に登録されている アイコンをクリックすると、ユーティリティが起動します。（インストールしたユーザーのみ Dock に アイコンが登録されています。インストールしたユーザーでない場合は、「移動」→「ユーティリティ」内の「ELECOM_Mouse_Util」をダブルクリックします。）
- 設定方法については、ヘルプファイルをご覧ください。

トラブルシューティング

困ったときは ...

設定や操作などで困ったときは、下記 URL または右の QR コードの URL へアクセスしてください。
弊社サポートポータルから、お役に立つ情報をご覧いただけます。
http://www.elecom.co.jp/rd/elesup/015.html

「故障かな？」と思ったら

トラックボールが正常に動作しない時は、まずはこちらをお試しください。

①トラックボールの電源が ON になっているか確認してください。

②パソコンを再起動してください。
- パソコンの状況によってトラックボールが不安定になる場合があります。パソコンを一度再起動してください。

③電池が正しくセットされているか、電池が消耗していないか確認してください。
- 電池の保護フィルムが残っている場合があります。保護フィルムを外してから、電池をトラックボールにセットし直してください。
- 電池のプラスとマイナスが正しいか確認してください。
- 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「Step1 電池を入れる」（表面）を参照し、早めに新しい電池に交換してください。本製品に付属のアルカリ乾電池も動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消耗していることがあります。
  ※トラックボールを長期間使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。

④レシーバーユニットの接続を確認してください。
- レシーバーユニットをご使用になるパソコンの USB ポートに正しく接続しているか確認してください。
- USB のポートの接触が悪い場合があります。一度レシーバーユニットを USB ポートから抜き、接続しなおしてください。
- パソコンの特定の USB ポートと相性が悪い場合があります。一度パソコンをシャットダウンし、レシーバーユニットを別の USB ポートに挿し変えてからパソコンを起動してください。
- 本製品を USB ハブに接続している場合、USB ハブを使用せずに電力供給が安定しているパソコン本体の USB ポートに接続してください。

■トラックボールが止まってしまうときがある、フリーズする

➡Windows® ではパソコンによっては電力の消費を抑えるため、USB 接続する製品の電源が自動で切れるように設定されています。XP 以外では、以下の方法で設定を変更できます。
各 OS の設定につきましては、弊社サポートポータルよりご確認ください。
http://www.elecom.co.jp/rd/elesup/015.html
リンク先の「マウスが動かなくなった」の各接続方法のリンク先からご確認ください。

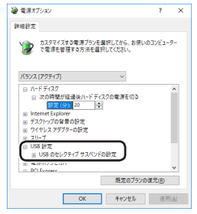
Windows®10 の場合

1. 画面左下のスタートボタンを右クリックし、［電源オプション］をクリックし、「電源とスリープ設定」画面の右側の「関連設定」の「電源の追加設定」をクリックします。

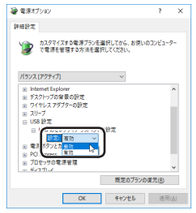
2. 「電源プラン」で選択している項目右側の「プラン設定の変更」をクリックします。

3. 「プラン設定の編集」画面で、「詳細な電源設定の変更」をクリックします。

4. 「電源オプション」画面で、一覧から「USB 設定」の「＋」マークをクリックし、「USB のセレクティブ サスペンドの設定」の「＋」マークをクリックします。



5. 「設定」の隣のドロップボックスで、「無効」を選択します。
ノートパソコンをご使用の場合は「設定」の代わりに「バッテリ駆動」と「電源に接続」の 2 つの項目があります。その場合は、「電源に接続」の設定を「無効」にしてください。



6. ［OK］をクリックして設定を反映させます。

7. 右上の「X」（閉じる）をクリックして、「プラン設定の編集」を閉じます。

■電波が届いていない、他の機器と電波干渉している

➡スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、トラックボールの動作が安定するところまでレシーバーユニットをマウスに近づけてください。

➡レシーバーユニットとトラックボール本体の距離が離れすぎているか、レシーバーユニットが電波を受信できない方向を向いている可能性があります。レシーバーユニットの位置を調整するなどしてください。
本製品の動作範囲は、レシーバーユニットとマウス本体が半径10m 以内です。使用環境によっては、約10m の範囲内でもトラックボールが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、トラックボールをレシーバーユニットに近づけてください。

➡本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。
他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。
（本製品同士ではチャンネル自動回避機能が動作します。）

■トラックボールを動かしても画面上のポインターが動かない、動作が不安定

➡トラックボールと本体の接触面にホコリなどのゴミがたまっている場合があります。「トラックボールの掃除のしかた」を参照して、ホコリなどを取り除いてください。

➡本製品の前にお使いになっていたマウスやトラックボールがメーカーオリジナルのドライバーや設定ユーティリティなどを利用していた場合は、あらかじめアンインストールしておいてください。他社製ドライバーなどがインストールされていると本製品が正常に動作しないことがあります。アンインストール方法については、今までお使いのマウスの説明書をお読みください。

➡ノートパソコンのタッチパッドなど、他のドライバーと競合している可能性があります。本製品を正常に使用するには、タッチパッドのドライバーを削除する必要があります。ただし、ドライバーを削除するとタッチパッドが使用できなくなったり、タッチパッド専用の機能が使用できなくなる可能性があります。詳しくはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

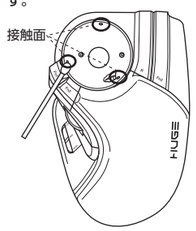
■ポインターは動くが、チルトホイールが動かない

➡スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、チルトホイールを操作しても動作しない場合があります。

トラックボールの掃除のしかた

1 指（またはペン等）で裏側からボールを押し出します。

2 綿棒などで白いボールの接触面 3 カ所にたまっているホコリを取り除きます。



光学式センサー付近を掃除する際は、センサーを傷つけないようにしてください。

基本仕様

製品名	大玉タイプ ワイヤレス トラックボール
製品型番	M-HT1DRBK
対応 OS	Windows® 10、Windows® 8.1、Windows® RT8.1、Windows® 7、Windows® XP macOS Sierra 10.12 （各 OS の最新バージョンへのアップデートや、サービスパックのインストールが必要になる場合があります。）
カウント数	500/1000/1500 カウント （3 段階切り替え可能）
対応インターフェイス	USB
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	GFSK 方式
電波到達距離	非磁性体（木の机など）：約 10m 磁性体（鉄の机など）：約 3m ※弊社環境でのテスト値であり保証値ではありません。
本体寸法	W 114.7 × D 181.9 × H57.2 mm
レシーバーユニット寸法	W13.1 mm × D18.2 mm × H 5.0 mm
動作温度 / 湿度	5℃～ 40℃ / ～ 90%RH（ただし結露なきこと）
保存温度 / 湿度	-10℃～ 60℃/ ～ 90%RH（ただし結露なきこと）
対応電池	単 3 形アルカリ乾電池、単 3 形マンガン乾電池、単 3 形ニッケル水素 2 次電池
動作時間	アルカリ乾電池使用時の目安 ローエナジーモード 　連続動作時間：約 235 時間 　連続待機時間：約 1,851 日 　想定使用可能時間：約 534 日 ハイスピードモード 　連続動作時間：約 137 時間 　連続待機時間：約 1,851 日 　想定使用可能時間：約 325 日 （1 日 8 時間のパソコン操作中 5% をトラックボール操作に割り当てた場合）

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ（ナビダイヤル）】
エレコム総合インフォメーションセンター
TEL：0570-084-465
FAX：0570-050-012

［受付時間］
10:00 ～ 19:00
年中無休

各種機器との設定方法は えれさぽで検索！

えれさぽ　検索

えれさぽ サポートポータル ELECOM SUPPORT 各種機器との設定方法を紹介しています！

エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応は致しかねます。また、日本語以外の言語でのサポートは致しかねます。商品交換は保証規定に沿って対応致しますが、日本以外からの商品交換は対応致しかねます。

保証書について

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。パッケージから切り取って、本マニュアルとご購入年月日が確認できるレシート、領収書を一緒に保管してください。

大玉タイプ
ワイヤレス トラックボール
M-HT1DRBK
ユーザーズマニュアル
2018 年 3 月 12 日 第 2 版
エレコム株式会社

- 本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
- 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Macintosh、macOS Sierra は、合衆国およびその他の国々で登録されているアップル社の商標です。
- その他記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。

©2018 ELECOM Co., Ltd. All Rights Reserved.
MG22-M12

A customer who purchases outside Japan should contact the local retailer in the country of purchasefor enquiries.
In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available forenquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan. Also, no foreign language other than Japanese is available. Replacements willbe made under stipulation of the Elecom warranty, but arenot available from outside of Japan.

レシートもしくは、領収書と保証書をこちらに貼り付けて保管してください。

保証規定

■保証内容
1. 弊社が定める保証期間（本製品ご購入日から起算されます。）内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■無償保証範囲
2. 以下の場合には、保証対象外となります。
(1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
(2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書（レシート・納品書など）をご提示いただけない場合。
(3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
(4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
(5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
(6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
(7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
(8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
(9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理
3. 修理のご依頼は、本保証書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

■免責事項
8. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
9. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■有効範囲
10. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
11. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。